

# 平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 **マスタープラン**： **3つの挑戦** / 施策番号 7-2

局・課名： 財政局・収税課

<b>事業名</b>	<b>市税のコンビニ等による収納業務</b>	<b>事業費(千円)</b>	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			30,059	32,280	37,334	
<b>事業概要</b>	<b>【目的】</b>	<b>債務負担行為</b>		期間	要求額(千円)	
	納税者のライフスタイルの多様化に対応するため、市税の納付方法を拡大し、納税者の利便性向上を図る。			H ~ H		
		<b>主要要求内容</b>				(単位:千円)
	<b>【内容】</b>		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等
	市では、納税者の利便性向上を図ることを目的に休日夜間を含め、24時間納付できる窓口を確保するため、コンビニエンスストアでの納付及び金融機関ATM、インターネットバンキング(パソコン)、モバイルバンキング(携帯電話)を利用したマルチペイメントネットワークによる納付を平成20年度から実施している。 近年、単身世帯及び共働き世帯が増加していることから、納付環境の整備(納付方法の確保)は不可欠であり、当事業を継続実施する。					
	《対象税目》 ・軽自動車税 ・市民税・府民税(普通徴収) ・固定資産税・都市計画税(土地・家屋)					
	<b>【今年度要求のポイント】</b> コンビニエンスストア等での納付は、納税者の利便性向上の点から、有効な納付方法であり、年々利用率が増加している傾向があるため、この増加傾向を勘案し予算要求する。		合計	32,280	37,334	
	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>					
	<b>【経過(～29年度)】</b> H19.4月 導入準備開始 H20.5月 コンビニ・金融機関ATM等での納付開始 H23.5月 金融機関期間ATM等での納付対象税目を拡大		<b>【30年度】</b> ・事業の継続実施		<b>【今後予定(31年度～)】</b> ・事業の継続実施	
<b>その他 特記事項</b>						
みんなの審査会対象事業(平成23年度) 関連事業：						

整理番号 : 05 - 3 - 0130